

→ 聖霊様は「行きなさい」と語られます

1 パウロとバルナバは宣教の旅に出た。【使徒 13 章】

使徒 13:1 さて、アンテオケには、そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどという預言者や教師がいた。:2 彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい。」と言われた。3 そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。:4 ふたりは聖霊に遣わされて、セルキヤに下り、そこから船でキプロスに渡った。

2. パウロは、聖霊に導かれて、宣教の場所に行った【使徒】

使徒 16:6 それから彼らは、アジヤでみことばを語ることを聖霊によって禁じられたので、フルギヤ・ガラテヤの地方を通った。:7 こうしてムシヤに面した所に来たとき、ビテニヤのほうに行こうとしたが、イエスの御霊がそれをお許しにならなかった。8 それでムシヤを通過して、トロアスに下った。:9 ある夜、パウロは幻を見た。ひとりのマケドニヤ人が彼の前に立って、「マケドニヤに渡って来て、私たちに助けてください。」と懇願するのであった。10 パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニヤに出かけることにした。神が私たちに招いて、彼らに福音を宣べさせるのだ、と確信したからである。:11 そこで、私たちはトロアスから船に乗り、サモトラケに直航して、翌日ネアポリスに着いた。12 それからピリピに行ったが、ここはマケドニヤのこの地方第一の町で、植民都市であった。私たちはこの町に幾日も滞在した

3 ピリポは、聖霊に導かれてエジプトの宦官に伝道して洗礼授ける

使徒 8:25 このようにして、使徒たちはおごそかにあかしをし、また主のことばを語って後、エルサレムへの帰途につき、サマリヤ人の多くの村でも福音を宣べ伝えた。26 ところが、主の使いがピリポに向かってこう言った。「立って南へ行き、エルサレムからガザに下る道に出なさい。」(このガザは今、荒れ果てている。) 27 そこで、彼は立って出かけた。すると、そこに、エチオピヤ人の女王カンダケの高官で、女王の財産全部を管理していた宦官のエチオピヤ人がいた。彼は礼拝のためエルサレムに上り、28 いま帰る途中であった。彼は馬車に乗って、預言者イザヤの書を読んでいた。:29 御霊がピリポに「近寄って、あの馬車といっしょに行きなさい。」と言われた。30 そこでピリポが走って行くと、預言者イザヤの書を読んでいるのが聞こえたので、「あなたは、読んでいることが、わかりますか。」と言った。31 すると、その人は、「導く人がなければ、どうしてわかりましょう。」と言った。そして馬車に乗っていっしょにすわるように、ピリポに頼んだ

4 ペテロは、聖霊に導かれて異邦人の家に行く

使徒 10:19 ペテロが幻について思い巡らしているとき、御霊が彼にこう言われた。「見なさい。三人の人があなたをたずねて来ています。20 さあ、下に降りて行って、ためらわずに、彼らといっしょに行きなさい。彼らを遣わしたのはわたしです。」

➤ 神様は様々な方法で語られます

1. 聖霊様
2. 夢や幻
3. み使い
4. 預言の言葉【聖書の言葉】
5. 聖霊に満たされた人々によって

➤ 神様は様々な方法で語り、確信を与えて下さいます。

パウロの宣教：「御霊」によって禁じられ、「幻」によって示され行き先を確信する。

ペテロの宣教：「幻」によって示され、「御霊」によって語られ、「コルネリヤの証言」で確信

→ 聖霊様は新しい「道」を造られる方

1. パウロは世界宣教の道を切り開いた。【地の果てまでの証人への道】
2. パウロは、異邦人の魂の収穫を体験した【使徒 14:27】

使徒 14:27 そこに着くと、教会の人々を集め、神が彼らとともにいて行なわれたすべてのことと、異邦人に信仰の門を開いてくださったこととを報告した。

3. ピリポは、聖霊に導かれて瞬間移動した

使徒 8:38 そして馬車を止めさせ、ピリポも宦官も水の中へ降りて行き、ピリポは宦官にバプテスマを授けた。39 水から上がって来たとき、**主の霊がピリポを連れ去られた**ので、宦官はそれから後彼を見なかったが、喜びながら帰って行った。40 それから**ピリポはアゾトに現われ**、すべての町々を通して福音を宣べ伝え、カイザリヤに行った。

4. ペテロは聖霊に導かれて「異文化」伝道

使徒 10:23 それで、ペテロは、彼らの中に入れて泊ませた。明るる日、ペテロは、立って彼らといっしょに出かけた。ヨッパの兄弟たちも数人同行した。24 その翌日、彼らはカイザリヤに着いた。コルネリオは、親族や親しい友人たちを呼び集め、彼らを待っていた。25 ペテロが着くと、コルネリオは出迎えて、彼の足もとにひれ伏して拝んだ。:26 するとペテロは彼を起こして、「お立ちなさい。私もひとりの人間です。」と言った。27 それから、コルネリオとことばをかわしながら家にはいり、多くの人が集まっているのを見て、28 彼らにこう言った。「**ご承知のとおり、ユダヤ人が外国人の仲間にはいたり、訪問したりするのは、律法にかなわないことです。ところが、神は私に、どんな人のことでも、きよくないとか、汚れているとか言ってはならないことを示してくださいました。**29 それで、お迎えを受けたとき、ためらわずに来たのです。そこで、お尋ねしますが、あなたがたは、いったいどういうわけで私をお招きになったのですか。」

→ 聖霊様の声に応答して、新しい道を体験した弟子達。

聖霊様の「行きなさい」に従って、

➤ 未知の世界へ足を踏み出すことでした

- 1) パウロとバルナバが宣教の旅に出て、「世界宣教の始まり」へ
- 2) 宣教は「聖霊」に導かれた場所に行き、「魂の収穫」を体験した
- 3) ユダヤ人クリスチャンが「聖霊」に導かれ、「異邦人の家に行き宣教」神を恐れる異邦人伝道。文化慣習を越えた伝道の始まり。
- 4) 聖霊の声に従って、超自然的な体験をした。

聖霊様の「行きなさい」に応答しましょう。そのためには、

1. 毎日の生活の中で聖霊様を求める時を持ちましょう。
 - a) 聖書の御言葉を読む
 - b) 祈りの時を持つ
 - c) 御言葉を聞く
 - d) クリスチャンとの交わりの時を持つ
2. 日々の生活の中で、誰によって影響受けて、自分が行動しているか考えて見ましょう。
 - a) 自分の考え、思い
 - b) 状況や環境
 - c) 家族や他の人の意見
 - d) 神様の御言葉（聖霊様）